

# MAGiC HOUR

2025

4

「好奇心」つなぐれ!!



巻頭特集

## 街とつながる

Cover

松岡 結愛 / 大熊 敦地

連載

世界とつながる  
未来とつながる

### 03 Cover Interview

前生徒会長から現生徒会長へバトンをつなぐ  
大熊 敦地 + 松岡 結愛

### 04 巻頭特集 街とつながる

今や飯塚市の秋の風物詩に！  
商店街で実施する「街なか学園祭」



### 06 連載 世界とつながる

提携する協定校は5ヶ国、9校！  
数字で見る飯塚高校の留学実績



### 07 連載 未来とつながる

志望校への勝利をつかんだ先輩が語る合格ストーリー

### 09 Key Player Interviews

生徒会所属の6人が登場  
川端 善太郎 / 小田 銀太 / 岸川 夢羽  
浜田 萌々子 / 田中 蓮 / 鋤崎 万里彩

### 10 Events Calendar

5月からオープンキャンパスもスタート！  
飯塚高校の4～6月のイベントカレンダー

### 11 Information

### 12 Next Issue



# Cover Interview

表紙のふたり

高校生活の3年間で、どんな経験が自分を成長させるのか。前生徒会長と現生徒会長が、各自の視点から「飯塚高校に入って良かったこと」「生徒会活動を通じて得たもの」について語りました。

## 大熊敦地さん

特進A類 3年生(2025年3月卒業)

私には飯塚高校出身の兄がいて、兄から「学習環境が充実している」と聞いて、自分もそんな学校で学びたいと思い、飯塚高校を第一志望として進学しました。

長期休暇中の課題提供や資格試験前の対策実施など、手厚きめこまやかなサポートが整っていて、入学して良かったなと感じたのを覚えています。また、先生方が熱心な指導をしてくれるのも特徴でした。自分から何が質問する、真剣向き合ってもらえる環境があります。

2年生のとき、生徒会長に就任しました。生徒会に入った理由は、将来の夢を見据えて、リーダーシップや人前での発言力といったスキルを身につけたいと考えたからです。その中で、増垣の方々など初対面の人と接する機会が増え、自分の意思を伝える力が必要とされる場面が多くなりました。この経験を通じて、どのような状況でも物怖じせず、自分の考えを伝える力を身につけることができました。

生徒会長としての活動を通して培ったコミュニケーション能力や柔軟性は、将来的にも必要な力だと考えています。この経験が自分の成長の大きな一歩となったと感じています。

目標を持って、必要に応じて先生方の力を借りながら、主体的に行動したい人にとって、飯塚高校は最高の環境だと思います。自分のやりたいことを完結できる場所です。私は学習面だけでなく、生徒会活動や街なか学園祭などのスキルに根差した活動からも、主体性やリーダーシップ、発信力などを実践的に学ぶことができました。

飯塚高校での3年で得たことを、大学生活や将来の職業に生かしていきたいと思っています。自分の可能性を広げたいと思う方には、飯塚高校を心からおすすめします。

## 松岡結愛さん

特進アカデミックコース 2年生

オープンキャンパス参加時に受けた国語・古典の模擬授業がとても面白く、「こんな先生がいる学校で勉強できたら楽しそう!」と思ったのが、飯塚高校を選んだきっかけになりました。

入学したあとでいいなと感じたのは、協定校がいくつもあって留学生も多いため、異文化に触れる機会が豊富にあることです。

また、特進アカデミックコースでは、九州大学の武田秀太郎准教授を招いた九大連携授業を受けられるのもうれしい機会です。私たちがこれまで経験したことのない研究を自発的に進めていく授業で、毎回新しいことが多く、とてもワクワクしながら授業を受けてきました。学会にも参加させていただき、その貴重な経験に感謝しています。

前任の大熊さんから引き継ぐ形で、2024年10月、生徒会長に就任しました。立候補時には、全校生徒が笑顔になれる学校づくりという公約を掲げ、特に校則に関して、生徒たちの意見を反映できるように意見箱を設置し、みんなの声を傾ける活動を進めたいと考えています。

私の任期中にみんなが望む変更をすべて実現するのは現実的には難しいかもしれませんが、次の世代がもっと活動しやすくなるような土づくりは、私たちの代でやり切りたいです。生徒会活動を通じて、より良い学校環境をつくっていきたいと思っています。

生徒会長として活動する中で、広い視野や俯瞰的な視点を持って、全体をまとめる役割の重要性を実感しています。日々実践しながら実践的に勉強している感覚があります。これからも第一志望の大学進学を自指した学びと生徒会活動の両立に力を注いでいきます。

もっと詳しいインタビューを読む



※記事内容は取材当時(2025年2月)のものです。

# 街とつながる

ローカルに開いた学校として一。

飯塚高校は生徒たちが「学校の外」に出て、地元とのつながりを大切に活動を進めています。地域で事業や活動を営む方々や大学などの協力を得ながら、社会や経済について実践的に学ぶことを目指しているためです。

その象徴的な取り組みが、2022年より毎年秋に開催している「街なか学園祭」です。飯塚高校発祥の地である飯塚市の本町商店街・東町商店街を会場としています。2022年から2024年までの街なか学園祭を写真で振り返ります！

## 2022

嶋田学園発祥の地(飯塚高校まで徒歩25分)である、飯塚本町商店街の広場「ヲソラホンマチ」駐車場をメイン会場に



全国初!商店街を舞台にした学園祭

「ひよこ」「メゾンカイザー」とのコラボパンを販売



製菓コース1年生が、飯塚創業の「ひよこ」の館とブランドジェリー「メゾンカイザー」のパンを使ったあんパンを開発・販売



「第101回全国高校サッカー選手権福岡大会」で初優勝したサッカー部のバレード



シルバー人材センターが運営する「シルバーショップふれあい」とコラボして、特進II類AGコースのクラスと一緒に「たごせん」を販売



商店街の課題「空き店舗」の活用にも挑戦。大人気だったお化け屋敷



ステージが設けられたヲソラホンマチでは吹奏楽部による演奏会を開催



学園祭テーマ「咲～笑顔満開!青春 Festival」を掲げ、クラスや部活動、個人などの単位で生徒全員が参加。SDGsの取り組みもスタート

## 2023



## 2024

学園祭テーマ「子ども目線で楽しむ学園祭」を意識した出店や仕掛けを工夫



ヲソラホンマチのステージで演奏する吹奏楽部。過去最多の来場者数に

Voice!



## 小田 銀太 さん

2024年の学園祭実行委員長

『子ども目線で楽しむ学園祭』を形にすべく、試行錯誤しながら準備を進めた時間はとても有意義でした。メインステージの設計にも携わり、大学生から多くを学びました。当日、子どもたちの笑顔を見た瞬間、大きな達成感を味わいました。学園祭の成功を誇りに思い、ここで得た経験を将来に生かしていきたいです。

## 三好 宏輔 さん

みよしスポーツ 代表取締役

商店街での学園祭は、大人たちにとっても良い刺激となっています。生徒たちの柔軟な発想や行動力に驚かされ、私たちも初心に戻る機会になっています。さらに、学園祭を通じて若者や親世代が商店街を訪れるようになり、地域のつながりが広がっているのも実感しています。

Voice!



Voice!



## 元野木 正比古 さん

元野木書店 代表取締役

商店街の大人たちも、学園祭を通じて生徒たちのやり切る力から刺激を受けています。空き店舗の活用など新たな可能性が生まれ、ルール整備も進むなど、商店街自体も前向きに変化してきました。地域全体で若者の挑戦を応援し、街の活気につなげていきたいと感じています。

## 小池 博 さん

近畿大学 産業理工学部 建築・デザイン学科 教授

近畿大学が街なか学園祭に関わるようになって3年、高大連携により新たなシナジーが生まれています。商店街を活用した他に類を見ない学園祭を通じて、地域と若者がつながる新たな取り組みを広げていくことで、この地域に『実験都市・飯塚』という新たなブランドが築かれていくのではないかと期待しています。

Voice!



Voice!



## 飛田 努 さん

福岡大学 商学部 経営学科 准教授

福大飛田ゼミでは飯塚高校に対し、街なか学園祭への模擬店出店を目標にアントレプレナーシップ教育を実施してきました。ワークショップで知識や思考力を身につけ、出店を通じて計画・実行・振り返りのサイクルを回していく生徒たち。クリエイティブで実践的な学びを楽しむ彼らの様子を見るのがうれしいです。

## \\ 今年の学園祭もご期待ください! //

2024年の街なか学園祭は、スタンプラリーや子育てセンター(おむつ交換スペース)、工作ブース、射的、ゲームコーナーなど、子どもたちが安心して楽しめるブースやアクティビティを充実させました。これからも街なか学園祭は、地元の活性化や世代を超えた交流、生徒たちの学びの場の創出といった多彩な目的を掲げながら、さらなる進化を目指します。4回目となる2025年の街なか学園祭に向けた準備は、実行委員会を中心に春からスタート予定です。

\\ 特設ページ /



飯塚高校ではさまざまな国・地域の高校との交換留学の機会を提供しています。



提携する協定校は5ヶ国、9校あり、生徒一人ひとりの希望に寄り添った留学を叶えています。交換留学にかかる費用は、条件を満たせば主に往復航空券の代金のみで済みます。

## 交換留学に必要な3つの条件

- 1 | 本校の「グローバル教育プログラムIntensive」に所属もしくはIE(Integrated English)を受講
- 2 | 英語で所定の成績をクリア
- 3 | 交換留学先の生徒をホストファミリーとして受け入れ可能

希望する国や地域の協定校へ留学することができるこのプログラムは、グローバルな視野を広げ、自らの可能性を試す絶好のチャンス!



ニュージーランド  
ワイヌイオマタ高校



ニュージーランド  
ランギオラ高校



韓国  
釜山観光高校



タイ  
IFS

飯塚高校では、生徒一人ひとりが自分の未来を切り拓く力を育んでいます。

希望の進路を実現した先輩たちに、学校生活で得た学びや受験勉強の工夫、進路決定までのエピソードなどを聞きました。

もっと詳しい  
インタビュー  
を読む



※記事内容は取材当時  
(2025年3月)のものです。



立命館アジア  
太平洋大学  
国際経営学部  
合格

大熊 敦地 さん 〈特進I類 2025年3月卒業〉

## 自分の目標に向かって 挑戦したい人にとって最高の環境です

生徒会長としての活動と学業を両立しながら充実した3年間を過ごしました。生徒会では『誰もが過ごしやすい学校づくり』を目標に掲げ、校則の見直しのためのアンケートを実施するなど、生徒の声を学校に届ける仕組みづくりに取り組みました。また、地元商店街と連携し、規格外野菜を活用した販売プロジェクトにも携わり、地域の課題解決に貢献しました。

飯塚高校は学習環境が整っており、先生方の手厚いサポートがあります。私も英作文が苦手でしたが、先生のアドバイスを受けて克服できました。また、進路についても早い段階から具体的に考え、APUを目指して主体的に行動することで合格をつかみました。飯塚高校は自分の目標に向かって挑戦したい人にとって最高の環境です。この場所でもぜひ可能性を広げてください。

渡邊 玲寧 さん 〈特進I類 2025年3月卒業〉

## 広い視野で未来を考える 力を育んでくれました

1クラス10人という特進アカデミックコースでは、先生との距離が近く、質問しやすい環境が整っていました。受験対策や資格取得のサポートも手厚く、特に苦手だった理科系科目も先生の分かりやすい解説のおかげで克服できました。恵まれた環境のおかげで、志望校合格に向けて着実に努力を積み重ねることができたと感じています。勉学に励むだけでなく、交換留学(ベトナム)を経験したり、街なか学園祭では地域の魅力を再発見する機会もありました。Global、Localの経験を通して“世界”に興味を持つようになり、大学でソフトウェア工学を学んだ後、将来的には国内外のさまざまな地域で働くことが目標になりました。飯塚高校は、学びたいことや夢が決まっている人にとっても、まだ迷っている人にとっても、たくさんの経験を積みながら自分の道を見つけられる場所です。ここで過ごした日々が、より広い視野で未来を考える力を育んでくれたと思っています。



防衛大学校  
1次合格



九州大学  
理学部 数学科  
(3年次編入)  
合格

宮下 智広 さん 〈特進I類 2023年3月卒業〉

## 一人ひとりの個性や興味を大切にし、 挑戦する機会を提供してくれます

高校時代に数学の面白さに気づき、学ぶ楽しさを知りました。もともと数学は苦手でしたが、先生の指導のおかげで、論理的思考を持って向き合う学問ならではの奥深さに魅了されました。大学では『グラフ理論』に興味を持ちました。自分の学びを深められる環境を探していたところ、九州大学にはその分野を専門的に研究している教授がいることを知り、さらには3年次編入のチャンスがあると知って挑戦し、合格することができました。

飯塚高校の先生方は、生徒一人ひとりの個性や興味を大切に、挑戦する機会を積極的に提供してくれます。私も数学への関心を伝えていたことで、九大主催の数学講座を紹介されるなど、学びを深めるきっかけを得ました。先生方から応援され続けて、自分の可能性を広げることができた3年間でした。飯塚高校は自分の好きなことを伸ばし、挑戦できる環境が整っています。この場所でも新しい自分と出会ってください。

## Key Player Interviews

### 鋤崎 万里彩さん

特進グローバルコース 1年生

#飯塚高校の好きどころ  
1年過ごしてみて感じる飯塚高校の魅力は、みんなが前向きで元気いっぱいいて、何事にも全力で取り組んでいるところです。

### 小田 銀太さん

トータルライセンスコース  
3年生 (2025年3月卒業)

#成長したこと  
高校生活では初めての経験がたくさんあり、大変だと感じることもありました。挑戦して乗り越えてきた分、何事にも動じず臨機応変に対応する力を身につけることができました。

### 浜田 萌々子さん

特進アカデミックコース 2年生

#入学して変わったこと  
飯塚高校入学後、自分自身を積極的に表現できるようになりました。生徒会に入ったことで人前に立つ機会が増え、自信を持って話せるようになったのも大きな変化です。

### 川端 善太郎さん

特進II類Bコース  
3年生 (2025年3月卒業)

#将来の夢  
これから消防学校の仲間とともに厳しい訓練を乗り越えていきます。現場で経験を積みながら、知識と技術の向上に努め、将来は多くの命を救って守る救助隊員になります。

### 岸川 夢羽さん

特進グローバルコース 2年生

#力を入れていること  
生徒会活動では校外で多くの人と交流を深める機会があり、自分の成長につながっていると感じています。残り1年の任期で、みんながより過ごしやすい環境をつくりたいです。

### 田中 蓮さん

特進アカデミックコース 1年生

#大事な思い出  
飯塚高校ではさまざまなイベントがありますが、特に印象に残っている行事はクラスマッチです。このイベントを通じて、クラスメイトとの絆が最も深まったと感じました。

表紙のふたりとともに、  
街なか学園祭を支えた生徒会のメンバーたちが登場。  
彼らの言葉から飯塚高校の魅力と高校生活のリアルにふれてみてください。

もっと詳しい  
インタビュー  
を読む



# 飯塚高校2025年 イベントカレンダー



	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
4  <i>April</i> 2025			1	2	3 新入生事前研修	4	5
	6	7 入学式	8	9	10	11	12
	13	14 開校記念日	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24		26
	27	28	29	30			



	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
5  <i>May</i> 2025							
	4	5	6	7			
	11	12	13	14			
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

オープンキャンパス(部活動体験)

	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
6  <i>June</i> 2025	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13 体育祭	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	1	2	3	4	5

オープンキャンパス(部活動体験)

オープンキャンパス(部活動体験)

5～6月実施の2025年度オープンキャンパスでは、部活動体験を通じて飯塚高校の魅力を体感できます。7月以降も模擬授業などに参加いただけるプログラムをご用意しています！

2025年度  
オープンキャンパスの  
お申し込みはこちらから！



Webでくわしくチェック!

# Information

飯塚高校には9つのコースと1つの専攻科があります。

それぞれのコースは、生徒一人ひとりが自分の目標に向かい、興味や得意分野を深められる学びの場です。好きなことや強みを磨き、掛け合わせて、自分らしく社会で活躍できる力を育てます。

コース /



飯塚高校ではWebサイトを通じてさまざまなニュースを発信しています。授業や実習の取り組み、各コースの独創的な学び、地域とのつながりを深める活動、グローバルな挑戦、個々の生徒にフォーカスしたインタビューまで、学校の日常を幅広くお伝えしています。

さらに、生徒主体で制作する月刊ニュースペーパー『飯塚タイムズ』も発行中！生徒たちの視点で描かれる学校の今をご覧ください。



NEWS /

TIMES /

最新のニュースや『飯塚タイムズ』は、  
右のQRコードから読めます!



## 巻頭特集 可能性とつながる

部活動を通じて可能性を広げ、自らの夢に向かって進む生徒たち。  
努力が花開き、未来への道がつながる瞬間を特集。  
あなたの可能性も、ここから始まる。

飯塚高校にはさまざまな部活動があり、  
生徒たちが日々情熱を注いでいます。  
中でも、全国大会常連のサッカー部、吹奏楽部、  
スイーツ甲子園優勝者を輩出する製菓部などが特に有名です。

さまざまな試合が行われ、  
それぞれの部活動が成果を発揮します。  
次号では、試合の結果やそこで輝いた  
スター選手たちのインタビューをお届け。



部活・生徒会 /



### 連載 世界とつながる

飯塚高校が生徒たちの留学希望を  
100%叶えられる理由とは



### 連載 未来とつながる

九大と九工大と飯塚高校と。  
ふたつの名門大学とのコラボレーション



#### Staff

編集長  
嶋田 吉朗(常務理事/校長補佐)

ブランディングチームリーダー  
中辻 喜敬(教員/サッカー部監督)

編集・ディレクター  
池田 園子

Web担当  
矢野 麻子

デザイナー  
江口 学(White Product)

撮影  
帆足 慶一郎



IIZUKA HIGH SCHOOL

